

第4回湖南省庁舎整備計画検討委員会

議事要約

日時：令和6年7月18日(水)13:30～15:10

場所：湖南省役所東庁舎3階 大会議室

出席者： 委員6名、事務局9名

開会

1. 挨拶

●委員長

-
- ・第4回目の検討委員会となるが、様々なご意見を頂きたい。

2. 検討事項

1) アンケートの結果報告について

●事務局

-
- ・資料「湖南省庁舎整備に関するアンケート調査の結果について」「市民アンケート報告書」「職員アンケート報告書」にて結果報告

●委員

-
- ・アンケート結果の中でも目立った傾向（多くの意見・望んでいること）など特に見てほしい項目があったら教えてほしい。

●事務局

-
- ・東庁舎の耐震性がないことは多くの方々のご存じであった。
 - ・庁舎に求める役割については、「災害対応の拠点になる」という認識が一番高く、「誰もが利用しやすい、利便性の高い庁舎」も多く選択されていた。
 - ・庁舎の施設面や環境面で困ったことについては「空調の機器が悪い」「照明が暗い」といった意見が多かった。

●委員長

-
- ・問11 ①東庁舎の耐震改修＋増築、②全面建替え はアンケートの中に図面などを記載してこの質問を行ったのか。
 - ・問11は「東庁舎のみ」または「東庁舎と西庁舎の両方」どちらの質問なのか。

●事務局

-
- ・別紙で耐震改修等の方法は記載している。
 - ・問11は東庁舎のみの質問である。問1～8までは東庁舎と西庁舎の両方を含めた設問となっている。

●委員長

-
- ・アンケート結果については一度内容をご確認いただいて、ご意見があれば事務局の方へお願いする。

2)第3回庁舎整備計画検討委員会の意見と対応について

●事務局

- ・資料「第3回外部検討委員会の意見と対応」について、前回委員会で出た意見とそれに対し市としての考えを説明。

●委員

- ・前回も意見させて頂いたが、現在の場所以外の敷地への移転（例えば甲西駅の南側に移転）は、検討の余地はもうないのか。

●事務局

- ・湖南省都市計画マスタープランなどでは現在の東庁舎の場所で庁舎を建てていく方針となっているため、現地建替えて進めていきたいと考えている。

●委員

- ・現敷地以外での可能性はないということか。

●事務局

- ・可能性としてはゼロではないが、新たに用地を取得するとなると地権者との交渉や土地関係の手続きがあり、それらのことを考慮するとかなりの年数がかかると想定される。そのため、他の敷地への移転を検討することは難しく、現地建替えて進めていきたいと考えている。

●委員

- ・庁舎整備は起債で行うのか。前回の建替え計画は起債で行う話となっていた。

●事務局

- ・前回計画の時とは変わりうる状況である。前回計画時には有利な地方債を活用できる余地があり、それを見込んだ計画になっていた。しかしその地方債も令和7年度までであり、現状では活用できないと考えられる。財源については今後調査・検討していく必要があると考えている。

●委員

- ・有効な地方債を受けるには令和7年度までには完成させる条件となっているが現状では間に合わないという状況である。財源の確保が心配なところである。
- ・早く整備を行ったが故に、他のこともできたのではないかと思うこともある。50年後・100年後に子供たちの負担にならないように時間がかかってもベストな計画にしていっていった方がいいのではないか。なぜ整備を急ぐのか。

●事務局

- ・時間をかければかけるだけ良いものができる可能性があることは承知している。前回計画の時も何年か時間をかけて議論をした中で現地建替えの結論になった。なお、現地で建替えを行うことについて、さほど皆さまから異論を頂いていない状況であったため現地建替えて進めていきたいと考えている。
- ・南海トラフ地震はいつ起こるのか分からないが故に、急いで整備しなければならないと考えているため、ご理解頂きたい。

●委員

- ・前回計画では十分な検討がなされたのか疑問である。検討委員会のメンバーには建築専門の委員

がいなかった。

- ・今回この検討委員会が始まって1年も経っておらず、秋には素案を作らなければいけないという短い期間の中で十分な議論ができないと感じている。

●事務局

- ・様々なご意見があるのは十分承知している。現市長の任期中には方向性を示したいと考えており、さほど時間はない状況である。
- ・検討委員会や議会、タウンミーティングなど様々な場所でご意見を頂く中で、最もだというご意見は可能な限り計画に反映していかなければならないと考えている。しかし反映できないご意見もあり、対話をする中で少しでも多くの方に納得いただいて計画を進めていきたいと考えている。ご理解とご協力をお願いしたい。

●副委員長

- ・都市形成においては都市文化と集約によって人の集いが決まり、東と西に行政の敷地があり、行政サービスを行ってきたという歴史がある。情報発信やインフラ整備をする場合であっても、様々な状況を考えて集約として文化が育っていくと考えており、どこの市町村においても大体同じ場所で行行政サービスが行われている。
- ・甲西駅周辺に移転したいとご意見があるため、駅前にサテライト的な市民サービスコーナーを設置してどうか。

●委員長

- ・現地建替えについて、全員が賛成ではないことを記録として残しておくべきだと考えている。

3)庁舎整備基本計画(素案)について

●事務局

- ・資料「湖南省市庁舎整備基本計画（素案）」の第5章各施設の将来像の部分（P25 各施設の将来像、東庁舎周辺整備イメージ、西庁舎周辺整備イメージ）についてご意見を頂きたい。

●委員

- ・森北公園は利用されている雰囲気がないが、利用頻度はどのような状況であるのか。再考する余地はあると思う。
- ・保健センターは継続利用ということであるが、東庁舎に集約して一つの建物で物事がおさまるようにはしてほしい。場所が異なると非効率だと思う。
- ・東庁舎についても今後の方向性を考えていかなければならないと思うが、一度に整備することは難しいため計画的に行うべきで、総合的なマスタープランのようなものが必要だと思う。

●委員

- ・東庁舎を活用していく場合には、耐震改修が必要となってくるのか。もし東庁舎を残したら、市民はまだ庁舎として活用できたのではないかと疑問に思ってしまうのではないか。

●事務局

- ・庁舎に必要な防災機能として耐震改修をするのであればIs値=0.9が必要となるが、その他の用途で使うのであればIs値=0.6または0.75程度でよい。

●委員

- ・将来的に東庁舎を除却する方向になれば、そこにお金をかける必要はないと考えており、最初の計画段階でしっかり方向性を定めていく必要があると思う。
- ・新庁舎の1階にはホールを計画する予定なのか。

●事務局

- ・市民アンケート結果で多目的に利用できるホールが欲しいという意見が多く見られたので、整備できるかどうか検討したいと考えている。

●委員

- ・前回計画時には借地状態である図書館^{注1}や保健センターを全て集約する計画であったが、保健センターは建物として残すのか。
- ・庁舎にホールを整備したら、なぜ石部文化ホールを除却するのか疑問に感じる。
- ・甲西図書館の位置や動線的にも使いにくい感じがする。東庁舎を活用するのであれば、図書館としての利用も検討して頂きたい。
- ・東庁舎の前に広場を計画するとなっているが、森北公園と使い方が重なってしまうためよくないと思う。
- ・庁舎の南側に駐車場が19台しかなく少なく感じる。ちょっとした用事の方やサンライフ甲西を利用の方が立体駐車場を利用するのは少し大変な感じがするため、議論が必要だと思う。

※注1) 図書館の敷地は平成30年から市所有となっています。

●委員長

- ・東庁舎を残すか除却するか議論が必要だが、除却する方がよいと感じている。

●委員

- ・サンライフ甲西も建物が古いのが、分離しなければならないのか。庁舎と一つの建物にしてもよいと思う。
- ・庁舎を建替えてからではなく、計画段階で東庁舎の活用や敷地の活用など理路整然としたプランをしっかりと考えていく必要があるのではないか。

●事務局

- ・サンライフ甲西や保健センターを庁舎の中に集約するとなると、延床面積が増え、建設コストも増加してくる。また、保健センターは健康診断業務など庁舎とは異なる機能の部屋が必要となるため制約が出てくると考えられる。両施設とも新耐震基準であることも踏まえると、使える施設は活用していく方向で考えている。
- ・森北公園については、イベントを開催することはないが、子供たちが遊ぶなど地域の憩いの場となっており、全く使われていないことはない。都市公園はできるだけ残していきたいと考えているため、東庁舎北側の広場については今後検討していきたい。東庁舎や広場がなければ立体駐車場は不要のため、平面駐車場として利用するなど検討する余地はあると考えている。

●副委員長

- ・新庁舎について延床面積は12,000㎡程度で適切ということでしょうか。
- ・現東庁舎の利活用について、センターコアを残しサイド部分は減築することで建物の荷重を減らすのはどうか。センターコア部分はイベントスペースなどが開催できるスペースとし、サイド部分はミーティングスペースや行政サービスの新庁舎に入りきらない部分として活用し、残してよい

のではないと思う。現庁舎の杭撤去まで視野に入れるとかなりのコストがかかることが想定される。

- ・西庁舎周辺の方はもう少し時間があるのであれば、様々な意見をお聞きしてタイムラグを取ってもいいと思う。

●委員長

- ・東庁舎を減築することも検討して頂きたい。
- ・西庁舎は時間がかかっても、もう少し検討しても良いかと思う。

●委員

- ・西庁舎周辺については、周辺道路の交通部分（交差点の右折溜まりなど）も踏まえ総合的に考えて頂きたい。
- ・既存生活道路に一軒だけ住宅があるが、公共のためにご協力いただき、移転させることはできないだろうか。

●委員

- ・保健センターは借地のため、敷地内にまとめてしまうのが良いのではないか。図書館も東庁舎に入れてしまい、更地にして土地を売却することも考えられる。
- ・石部文化ホールについても、他の市では大ホールと小ホールがあるように、甲西文化ホールを大ホール、石部文化ホールを改修して小ホールとする位置づけにしてもよいのではないか。
- ・新庁舎整備と一体的に進めなければならないのか。西庁舎周辺については短い計画の中で議論することは難しいと考えているため、時間をかけて計画を立ててほしい。

●委員長

- ・西庁舎周辺について、もう少し議論を重ねることは可能なのか。

●事務局

- ・スケジュール的に考えると議論をすることは可能である。議会からも西庁舎周辺に関してはもう少し時間をかけて検討してもいいのではないかと意見を頂いている。ご意見を参考に今後検討していきたいと考えている。
- ・ただ石部中学校区には多くの人が集まれるような会場がなく、そういった会場を作るために小規模多機能自治センターを早く建てたいという思いから西庁舎周辺整備という考えが動き出している。

●委員

- ・西庁舎周辺整備については、除却の3年後に建替えとなっているため、もう少し議論を重ねてから進めてほしい。

●委員長

- ・議論の経緯やなぜこの形になったかの理由など、しっかり市民のみなさまに説明できるような形で進めていく必要がある。
- ・タウンミーティングの際でも、「2年後にはこうしたい」などをテーマにし具体的な意見が出るような進行や位置付けを考え、実施して頂きたい。

●委員

- ・今年で湖南市市政 20 周年となるが、なぜ合併したのかを今一度思い出して湖南市のあるべき姿を

再度検討して頂きたい。

- ・住民が理解できるような形で進めていくことが大事だと思う。

●委員

-
- ・新庁舎は高台のところにあり、立体駐車場の中で1階分上がってスロープで下り庁舎に入るイメージとなっている。庁舎の半分低い方に下がっていて、駐車場から直接入れ、エスカレーターやエレベーターなどで上に上がれたら利用しやすいのではないか。
 - ・また立体駐車場の場合でも3階や4階から直接入れるような渡り廊下があってもよいと思う。

●委員長

-
- ・直接庁舎にアクセスできるような計画は、今後検討していくところだと思う。

●委員

-
- ・新庁舎の南側に車椅子利用者用駐車場が3台あるが、ここに計画するのか。

●委員長

-
- ・ゾーンとして庁舎前の位置に置いていくというイメージである。

●委員

-
- ・右折だまりの件は、西庁舎整備より早めに進めてほしい。

2. その他

●事務局

-
- ・次回の外部検討委員会は9/30～10月上旬で日程調整を行いたい。スケジュールは後日調整させて頂く。

閉会